

目 次

I. 総括研究報告	
神経変性疾患領域における基盤的調査研究	1
中島 健二	
(資料) 1. 本年度の成果物：診断基準、重症度分類	7
2. 連絡会議・ワークショップ プログラム	21
3. 班会議 プログラム	22
. 分担研究報告書	
1. ALS前向きコホート研究 (JaCALS) : 臨床情報・ゲノム生体試料収集と解析	24
祖父江 元	
2. ALS 医療ニーズと地域医療資源調査	29
青木 正志	
3. 家族性ALSにおける遺伝子解析	32
吉良 潤一	
4. 臨床情報・生体試料の収集と解析 ALS	34
横田 隆徳	
5. 筋萎縮性側索硬化症および前頭側頭型認知症におけるALS-FTD-Q調査研究	39
渡辺 保裕	
6. 臨床情報・生体試料の収集と解析：脊髄性筋萎縮症 (SMA)	43
齋藤 加代子	
7. 原発性側索硬化症 Primary lateral sclerosis (PLS)の疾患独立性と臨床	49
森田 光哉	
8. パーキンソン病療養の手引きの改訂	52
高橋 良輔	
9. パーキンソン病症例の自動車運転についての調査	55
野元 正弘	
10. パーキンソン病の自然史	59
服部 信孝	
11. 進行期パーキンソン病の通院・診療状況調査	63
望月秀樹	
12. SWEDDsの全国調査	65
村田 美穂	
13. JALPAC研究の進捗状況について	68
中島 健二	
14. 当科におけるJALPAC への取り組みに関して	72
阿部 康二	
15. 小脳性運動失調を主徴とする進行性核上性麻痺 (PSP-C)の臨床像と臨床診断基準案の作成	75
小野寺 理	
16. PSP、CBDの連続病理解剖例の解析による疾患スペクトラムの実態把握	79
吉田 眞理	

17. わが国におけるCBD診断基準の検証～多施設共同研究の提案～	83
饗場 郁子	
18. ハンチントン病ガイドラインの作成	87
長谷川 一子	
19. ハンチントン病の疫学と修飾因子に関する検討	89
長谷川 一子	
20. 有棘赤血球舞蹈病診断ガイドラインの作成に向けて	92
佐野 輝	
21. 家族性脊髄空洞症の疫学調査（第一報）	96
佐々木 秀直	
22. 前頭側頭葉変性症の前方向的臨床情報収集体制（FTLD-J）の構築、診断基準と療養の手引き作成	100
祖父江 元	
23. Charcot-Marie-Tooth Patient Registry（CMTPR）システム構築	105
中川 正法	
24. Japan Dystonia Consortium の構築	107
梶 龍兒	
25. NBIA診療ガイドラインおよび療養の手引きの作成	111
長谷川 一子	
26. 新たに変異確定された SENDA と atypical neuroferritinopathy	113
戸田 達也	
27. 紀伊ALS/PDC 臨床情報収集、療養手引き作成	117
小久保 康昌	
28. クリニカルシーケンシングの応用と課題	122
辻 省次	
29. 高齢者ブレインバンクプロジェクト 進行性核上性麻痺・皮質基底核変性症	124
村山 繁雄	
30. 稀少疾患に関する疫学研究の方法と応用	128
土井 由利子	
III . 研究成果の刊行に関する一覧表	136